

メダカの学校



田んぼにすむ小さな命と遊んでみよう

メダカ里親の会

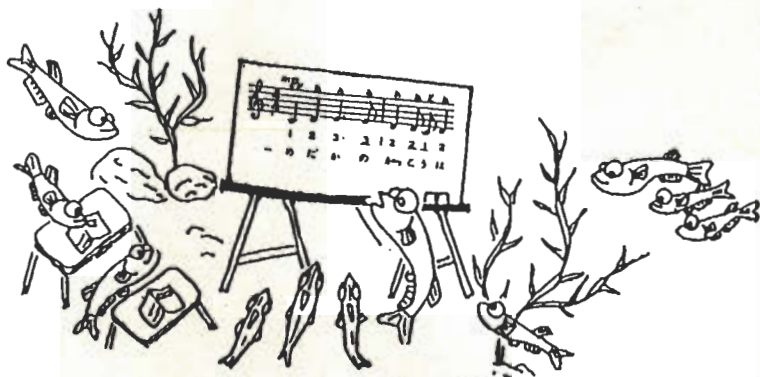
開校の挨拶

かつて、メダカは農村のどこにでもいる野生の魚でした。小川や田んぼ、ため池に足をはこべば、群れをなして気持ちよさそうにスーイスイと泳ぐメダカが出迎えてくれました。ところがいつの間にか、こうした場所からメダカが姿を消してしまいました。メダカに異変が起こったのです。

メダカの学校は休耕田を利用して、野生のメダカが生きてゆける環境を復元したものです。そこは、メダカとともにいろいろな魚・昆虫・水草が共存する小宇宙です。この小宇宙をつうじて、メダカに起こった異変を考えてみたい。メダカが生き続けることの意味を考えてみたい。そうした気持ちからメダカの学校を開校しました。

野生のメダカを見たことがない方、野生のメダカに再会したい方、どうか気軽にメダカの学校にいらして下さい。そこであなたは、きっと何かを発見するはずです。お待ちしております。

メダカ里親の会 会長 水谷正一
(宇都宮大学農学部教授)



めだかのがっこう 茶木 滋 作詞
中田喜直 作曲

♩ = 108

mp れ み み れ れ ど れ み そ ら ら そ

1 2 3 3 | 2 2 1 2 0 | 3 5 6 6 | 5 - - 0 |

一 めだかのがっこうは かわの なか
二 めだかのがっこうの めだか たち
三 めだかのがっこうは うれし そ

mf ら ら ら ど ら そ ら そ み み み *pp* ら ら ら ど ら そ

6 6 6 6 1 6 5 | 6 5 3 3 3 0 | 6 6 6 1 6 5 |

そ 一つのぞいで みてごらん そ 一つのぞいで
だ れがせいとか せんせい か だ れがせいとか
み ずにながれて つ いつい み ずにながれて

ら そ み み み *mf* れ れ ど れ そ み れ ど ど ど ど

6 5 3 3 3 0 | 2 2 1 2 5 3 2 | 1 1 1 1 1 - ||

みてごらん みんなでおゆうぎ しているよ
せんせい か みんなでげんきに あそんでる
つ いつい みんなかそらって つ いつい

メダカの学校 開校風景



休耕田を利用したメダカ池



古代米の稲刈り



シマヘビも良い教材



烏山町への遠足授業 オオムラサキの観察



手押しポンプは楽しいよ



脱穀・粃すり体験

メダカの学校で会える生き物たち



ミヤマアカネ



ホソミオツネトンボ



タガメ



ミズカマキリ



タイコウチ



アジアイトトンボ



トウキョウダルマガエル



ヒメアカタテハ

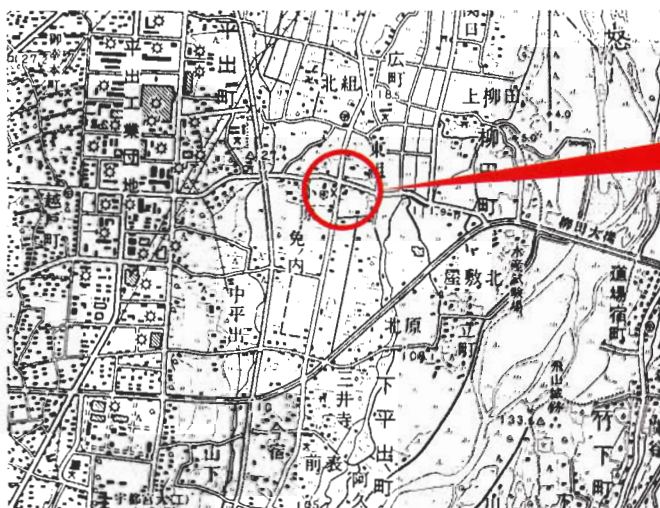


イチモンジセセリ

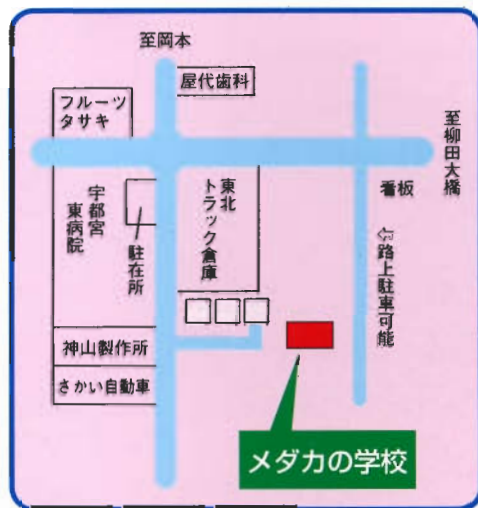


メダカ

メダカの学校案内図



拡大図



メダカの学校利用案内

- 毎年5月から翌年の2月にかけて、メダカ池とその周辺を利用した「田んぼの学校」を開校しています。参加を希望するご家族を募集しています。詳しくは、下記のホームページをご覧ください。
- メダカ池の見学は自由・無料です。ただし、生きものの捕獲・持ち出しは禁止です。
- メダカの譲渡は一切行っておりません。

「田んぼまわりの生きもの」図鑑

メダカ里親の会は「農村に春の小川を復活させよう」を合い言葉に、平成7年3月に発足した団体です。これまで県内のメダカ生息地の調査やメダカの保護・保全活動を行ってきました。また、魚・カエル・昆虫・水草などの生息・生育状態から水田地帯の環境健全性を評価するための冊子、「田んぼまわりの生きもの」図鑑（発行：下野新聞社、監修：メダカ里親の会）を編集しました。ぜひ、生きもの調査や保護・保全活動にご利用下さい。

これまで受けた表彰および助成

- 1999年 「田んぼの学校」企画コンクール金賞（主催：(財)農村環境整備センター）
- 2001年 第4回日本水大賞・市民活動賞（主催：日本水大賞顕彰制度委員会）
- 2002年 市政功労賞（主催：宇都宮市）
- 2003年 市民活動助成（主催：宇都宮市）

メダカの学校及びメダカ情報は下記迄お願いします。



メダカ里親の会事務局

宇都宮市平出町1052-8 中葦方
TEL&FAX 028-663-2554 (夜間のみ)
e-mail medaka-satooya@mifty.com
<http://homepage3.nifty.com/medaka-satooya/>

